

(第3種便物認可) 社会

1993(平成5)年3月13日(土曜日) (20)



# 子供の壁画に落書き

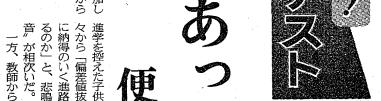
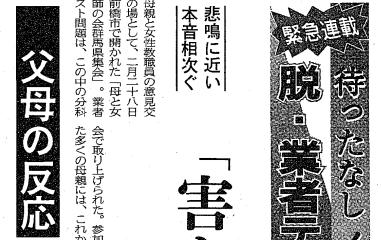


富岡・一ノ宮駅の地下道

## 善意の労作 無残

落書きが後を絶たないといふ、富岡商工高等専門学校の壁画。地元は「21世紀への贈り物」と評する。しかし、壁画が、黒い文字で無理に落書きされているのが見つかった。それが、不必要な落書きだとして、壁画を担当するシニアスタッフが落書きを削除している。

「喜んでいたのに…」



**悲鳴に近い  
本音相次ぐ  
緊急連載  
脱・著者テスド**

-2-

## 害あっても定着

### 便利さから泥沼に

「喜んでいたのに…」

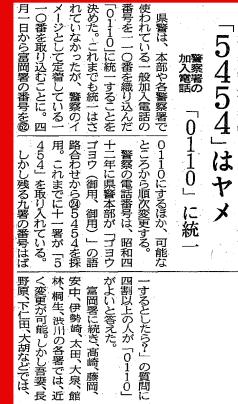
# 消える偏差値に不安

大勢口にする  
容認論が



志望校が母校になる

代々木ゼミナール  
高崎校 0273(28)0011(代)



在校生に見送られ、思い出深い校舎に別れを告げる卒業生  
一日一夜野立第一中

